

Crescendo

2026.8
vol.163

M E D I K I T A R T S C E N T E R くれっしえんど



撮影：飯田健太郎

Contents

☒ 夏のファミリーコンサート特集

0歳からの劇場デビュー！
バラエティ豊かな3公演をご紹介します！

こどももおとなも劇場#11

☒ to R mansion 『走れ☆星の王子メロス』

作・演出・出演 江戸川じゅん兵×上ノ空はなび
特別インタビュー！

☒ 小曽根真×壺阪健登 ソロ&デュオリサイタル

鬼才と天才が仕掛ける、至高のジャズ・セッションとは！？

'26 みやざきの舞台芸術シリーズ I

☒ 宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団

宮崎から羽ばたく新星演奏家の魅力をたっぷりご紹介！

8月
開催

夏のファミリーコンサート

0才から
入場OK
(3公演共通)

この夏、家族みんなで劇場へ遊びに行こう！

生演奏の音に合わせて歌を歌ったり、体を動かしたり♪

赤ちゃんから大人まで、周りを気にせず家族みんなでのびのびと過ごせるコンサートです。

劇場という非日常空間で、ワクワクするような新しい音楽体験をぜひお楽しみください。

イベントホール

はじめてのクラシック♪
#20

アイザックスターンホール
パイプオルガン
ファミリー★コンサート

演劇ホール

0歳から楽しむ！
おとのあそびば

Let's Go

©飯田健太郎

パイプオルガン ファミリー★コンサート

～合言葉は“パイプオルガン”～

アイザックスターンホール

8月22日(土)

開場 10:30
開演 11:00
終演 11:50
(予定)

国産最大のパイプオルガンが奏でる大迫力の響きを、全身で感じるファミリー向けコンサート・シリーズ。初回は、子ども向けコンサートを数多く手がけてきたオルガニスト・勝山雅世さんを迎え、遊び心あふれる演出や参加型のプログラムで、わくわくする音楽の世界へ誘います。

コメント

「子どもはすぐに大きくなる！」息子の幼少期によく聞いたフレーズです。でも当時の私は、「毎日が必死で、楽しむ余裕なんてない！」と思っていました。今回、ファミリーコンサートでオルガンを演奏する勝山雅世です。毎日がんばっている親御さんも、子どもたちも、みんなで音を楽しむ一期一会の時間を届けたくて、このコンサートを企画しました。本公演では、お腹に響くパイプオルガンの重低音に、美しい歌声、そして弾けるパーカッションが加わり、劇場がまるごと魔法の音楽空間に変わります。日々の忙しさを少しだけ忘れて、ご家族で音のシャワーを浴びにきてください。お会いできますことを、楽しみにしています！



勝山 雅世(オルガン)

大阪府出身。東京藝術大学大学院修了後、スイスのパーゼル音楽院に留学。2003年アルクマール・シュニットガー国際オルガン・コンクール第3位入賞。子ども向けコンサートに力を注ぎ、全国各地で0歳からのコンサートなど、幅広く活躍している。



公演情報

出演者 勝山 雅世(オルガン)
伊豆 諤子(司会・うた)
衛藤 和洋(パーカッション)

プログラム 夢をかなえてドラえもん
ぼよん行進曲
主よ、人の望みの喜びを ほか

※みんなで参加できる
どうぶつクイズの
コーナーもあるよ♪



▲公演HP

演劇ホール

8月16日(日)

開場 10:30
開演 11:00
終演 12:00
(予定)

0歳から楽しむ おとのあそびば



©飯田健太郎

コメント

「今年から始まる、0歳から楽しめる「おとのあそびば」。

音は世界共通語。どんな楽器だって、一緒になれば素敵な合奏が始まります。今回はその楽しさを「体」でも表現できるよう、俳優でダンサーの上杉一馬さんと一緒にお届けします！

当日は、私が担当するユーフォニアムをはじめ、ウッドベース、ギター、そして三味線が登場します。なかなか聴けない三味線の本格的な楽曲も演奏予定なので、聴き応え抜群ですよ。泣いても、笑っても、踊っても大丈夫な会場です。ぜひ、ご家族みんなでワクワクを体感しに来てくださいね。お待ちしております！



香月 保乃

(監修・ユーフォニアム・うた)
宮崎県出身。国立音楽大学に入学、ユーフォニアム専攻でクラシック音楽を学ぶ。その後ジャズに転向。2016年より宮崎に拠点を移し、2019年には一般社団法人宮崎県ジャズ協会を設立、ジャズをツールに宮崎を元気にするイベントを企画、運営している。

公演情報

出演者 香月 保乃(監修・ユーフォニアム・うた)
村上 由宇月(三味線) 坂元 陽太(ベース)
柳田 裕輔(ギター) 上杉 一馬(ナビゲーター)

プログラム

バスに乗って
秋田荷方節
しあわせなら手を叩こう ほか



▲公演HP



はじめてのクラシック♪

イベントホール

8月19日(水)

開場 10:30
開演 11:00
終演 11:40
(予定)



0歳からのお子様と保護者とクラシック音楽を楽しめるコンサートシリーズ。演奏をお届けするのは、音楽アウトリーチ事業で幅広い世代に演奏を届けてきたアーティスト。平らなマットに座って鑑賞いただくため、リラックスして音楽をお楽しみいただけます。

コメント

フルート、クラリネット、ピアノの組み合わせの演奏は普段あまり聴くことがないと思いますが、木管楽器特有の華やかさもあがりながら、しっとりとした音色も楽しんでいただけたところが今回のポイントです。3つの楽器の音色が混ざり合うとどんな響きになるのでしょうか。。。

音色の違う楽器同士のアンサンブルをお楽しみください。そして皆さんのよく知っている曲からクラシックまで幅広く演奏いたします。ご来場お待ちしております。



小坂 厚子(クラリネット)

延岡市出身。エリザベト音楽大学を卒業。2016年、大学卒業後、1年間単身フランスに留学。在仏中、フローラン・エー氏のレッスンを受ける。2017年帰国後、延岡にて活動している。(公財)宮崎県立芸術劇場アウトリーチ事業登録アーティスト第6期生。

公演情報

出演者 壽山智美(フルート)
小坂厚子(クラリネット)
高場涼子(ピアノ伴奏)

プログラム

当日までお楽しみに♪
※申込締切:8月1日(出まで)

次回の「はつクラ」#21は11月4日(水)!

宮田美波さん(ホルン)、富山里紗さん(ピアノ伴奏)
続報をお楽しみに♪



▲公演HP

3公演共通 赤ちゃん連れも安心！

◎授乳室あり

◎おむつ替え
スペースあり

◎ベビーカー
置き場あり

◎途中の退室・
再入場が自由

◎公演時間は
1時間以内

to R mansion 走れ☆星の王子 メロス



江戸川さんと上ノ空さんの
演出ユニット、
スカンクスパンク

19か国89都市の劇場や演劇祭、ストリートフェスティバルなどから招聘され、世界的に注目を浴びるパフォーマンスカンパニー「to R mansion(トゥーアルマンション)」。

2023年の初演から日本各地で上演を重ね、好評を博し続けている『走れ☆星の王子メロス』を、10月18日(日)に宮崎で上演。今回、作・演出・出演のお二人、江戸川じゅん兵さんと上ノ空はなびさんにお話を伺いました。(2026年6月取材)

Q to R mansion(トゥーアルマンション)の名前の由来について教えてください。

はなび 私たちの作品は、出演者だけでなく、ミュージシャンやスタッフ、劇場の方々、そしてお客さんも含めて、みんなで一つの世界をつくるものだと思っているんです。そんな人たちが集まる「とあるマンション」のような場所をイメージして、to R mansionという名前を付けました。

Q どういった経緯で結成されたんですか？

はなび 私はもともと小学校の先生をしていたんです。子どもたちに授業をどうやったら楽しんでもらえるか、考えることが好きだったんです。けれど、もっと別の形でできないかと思って、教師を辞めて、自分の身体と想像力を使った表現活動に挑戦しようと、関西のパントマイム劇団で活動を始めました。その劇団が解散することになって、上京したんです。

左から
丸本すばじろう、
野崎夏世、
上ノ空はなび

ちょうどその頃、フランスのジャン・ルコック国際演劇学校に留学していた野崎夏世さんが帰国していて、とあるイベントで知り合ったんです。話してみると実は近所に住んでいることが分かり、意気投合して、「何か一緒にやってみよう」となったんです。その後、私が講師をしていたパントマイムのワークショップで出会った丸本すばじろうさんも加わって、活動を始めたのがto R mansionです。

結成当初から、劇場に来たことがない人たちもみんな一緒に楽しめることができたらいなって話していて、挑戦したのが大道芸です。演劇的な要素を取り入れたスタイルが珍しかったこともあり、神戸ビエンナーレ大道芸コンペティションで優勝して、そこからいろんなイベントやフェスティバルに呼んでいただけるようになりました。

でも、私たちは劇場も大好きなんです。劇場には劇場の、大道芸には大道芸の良さがあるので、両方の活動を続けながら、それぞれの魅力を届けています。

Q 江戸川さんとはいつごろから一緒に活動されているんですか？

はなび ある大道芸フェスティバルの前日に、丸本さんが練習中に肘を脱臼してしまったんです。「あすの本番、絶対に穴を開けたくない、どうしよう」「すごく覚えが早くて、体も動いて芝居もできる人、しかも明日空いてる人いないかな」って。
じゅん兵 あと面白い人ね、条件として(笑)。
はなび そのときスタッフの方が江戸川さんを紹介してくださったんです。私も江戸川さんの舞台を観たことがあったので、「あすとあさって本番で、今から練習に来てもらえませんか？」って相談したら、「ええよ」と。

じゅん兵 当時、劇団とダンスカンパニーで活動していたんですけど、大道芸のフェスティバルがあるということすら知らなくて。でも困っているみたいだったので引き受けたんです。その日の午後から30分の作品を2演目覚えて、翌日本番。もうその時の記憶がないです(笑)。
はなび それから丸本さんが治るまで、いろんな仕事を一緒にしてください。その後、コロナ禍で一緒に映像作品をつくることになり、それから一緒に活動しています。
じゅん兵 そして、『走れ☆星の王子メロス』では、第33回読売演劇大賞優秀男優賞を本作品で受賞された植本純米さんが出演しますし、イーガルやこみてつといったミュージシャンも加わって、どんどん結びつきが生まれています。今ではto R mansionという枠を超えて、この『走れ☆星の王子メロス』自体が一つの大きなカンパニーになっている、って感覚がありますね。

Q 本作の作・演出を務めるスカンクスパンクは、お2人のユニットですよね。

はなび 大道芸ワールドカップin静岡の30周年記念公演の演出依頼がきっかけです。作品づくりだけでなく、イベント全体の企画や演出をお願いされることも増えてきて、江戸川さんに相談してユニットを組みました。

江戸川さんは演劇やダンス、私はパントマイムやサーカスなど言葉を使わない表現が得意。それぞれの強みを持ち寄ることで、一人では生み出せないような幅広い演出ができるのではと思っています。

Q 都城市総合文化ホールさんのアウトリーチ事業で都城市にいらちゃっていますよね。宮崎の雰囲気はいかがですか？

じゅん兵 最高ですね！
はなび もう大好き！皆さんすごく明るくて、優しい。学校の子もたちも、ハメを外しすぎず、大人しすぎず、元気で可愛らしい子たちがたくさん。食べ物めっちゃくちゃ美味しくて、すごく安い。あと都城は温泉も最高で、肌がツルツルになるので大好きです。
じゅん兵 なんといいともどこの居酒屋に行っても、霧島がある(笑)。私欠かす日はないほど、霧島が本当に好きなんです。ちなみに普段から私はこれを持ち歩いています。

黒霧島の紙パックを取り出す

はなび 本当に持ち歩いてますからね(笑)。海外公演にも持って行きますよね。
じゅん兵 海外には2本持っていきます。
はなび 私も1本持たされます(笑)。



Q 『走れ☆星の王子メロス』はどんな作品ですか。

じゅん兵 『走れメロス』と『星の王子さま』、2つの名作を掛け合わせたオリジナル作品です。宇宙飛行士となったメロスが、親友セリヌティウスを救うため、星々を渡って地球に向かっていく。不時着したある星で、星の王子さまと出会い、そこからさまざまな冒険が始まります。羊と一緒に旅をしたり、キツネや本作オリジナルの“悪魔”が出てきたり。奇想天外な設定が入りつつ、それぞれの良いところが重ね合わさった感動的な物語です。
はなび 演劇だけでなく、サーカスやパントマイム、音楽、ミュージカルの要素など、さまざまな表現が詰まった総合芸術作品です。小さなお子さんからご高齢の方まで、世代を問わずみんなの心に届く、すごく楽しい作品です。



Q どうして2つの作品を掛け合わせるという発想に？

じゅん兵 私が『星の王子さま』をやりたいと言って。
はなび それだったら私は『走れメロス』をやりたいと言ったんです。
じゅん兵 じゃあどっちもやろうかって(笑)。「走れメロス」は1940年に、『星の王子さま』は1943年に発表されて、国は違えど同時期に書かれた作品。共通する多くのテーマがあって、それは現代を生きる私たちにとって大事なテーマなんじゃないかって。現代は良くも悪くも情報が氾濫していて、それに五感だけでなく、心までも奪われがちになっている。その中で真実を自分で感じ取ること、本当に大切なものを見失わないということ、友情や愛、勇気など、そういったことが描かれている。いまを生きるすべての世代の方に、そのメッセージを届けたいと思いました。

Q 見どころを教えてください。

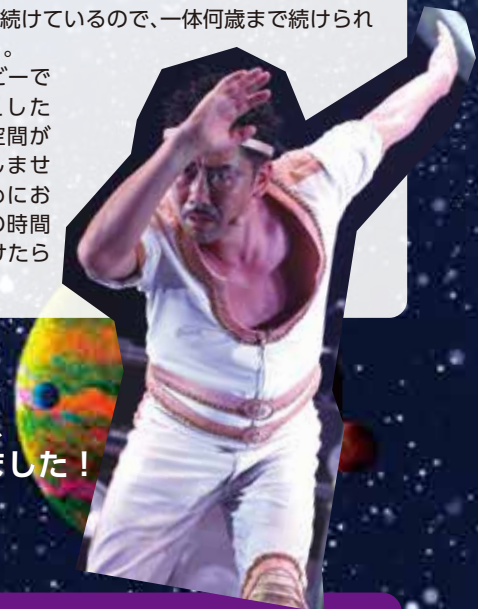
じゅん兵 生演奏にダンス、サーカス、ミュージカルの要素など、本当にいろんな仕掛けがあります。ローラースケートに乗りながらギターを弾く人が出てきたり、頭が光ってる人が出てきたり(笑)。
はなび 劇場のいろんなところから登場人物たちが登場するなど、劇場空間をふんだんに活用しているので、空間ごと楽しんでいただきたいと思います。
じゅん兵 セリフも両作品の美しい言葉を大切にしています。物語の面白さだけでなく、文学的なとても美しい表現も味わっていただけたらうれしいです。
はなび 今回は公募で集まった県民の皆さんと一緒に作る場面もすごく楽しみです。あと、日高啓さん演じるセリヌティウス！
じゅん兵 必見ですね。
はなび 日高さんは、東京の舞台で何回もお姿を拝見していて、いつも素敵だなあって。大好きな俳優さんなので、今回宮崎で共演できるのが本当に嬉しいです。



Q 初演の2023年から4年目となりますが、作品はどのように変化していますか？

はなび 公演を重ねるたびにブラッシュアップしています。もっと伝わるように、もっと楽しんでいただけるように。その積み重ねですね。
じゅん兵 チームワークも年々すごくなっています(笑)。この作品は体力的にもとんでもないぐらい、みんな忙しい作品。メロス役の私は、70分間ぐらい走り続けているので、一体何歳まで続けられるのか少し心配ですね(笑)。
はなび 開演前からロビーで皆さんを生演奏でお迎えしたり、場内には作品の宇宙空間が広がっていて、演者が楽しませてくれます。ぜひ少し早めにお越しただいて、本番前の時間も含めて楽しんでいただけたらうれしいです。

上ノ空はなびさん、
江戸川じゅん兵さん、
ありがとうございました！



朗報！
★ to R mansion パフォーマンス

8/9(日) イオンモール宮崎
①11:00～、②14:00～

8/11(火・祝) イオンモール都城駅前
①12:00～、②15:00～

無料でご覧いただけます！ どうかお見逃しなく！

公演情報
★ こどもおとなも劇場#11
to R mansion『走れ☆星の王子メロス』
2026年10月18日(日) 14:00開演

会場	演劇ホール
原作	太宰治『走れメロス』×サン＝テグジュペリ『星の王子さま』
作・演出	スカンクスパンク(江戸川じゅん兵×上ノ空はなび)
出演	江戸川じゅん兵、上ノ空はなび、丸本すばじろう、野崎夏世、植本純米、日高啓、イーガル(ピアノ)、こみてつ(チェロ&ギター)

世界的ジャズピアニスト小曾根真と
若き天才ピアニスト壺阪健登が宮崎で初共演!

小曾根 真 × 壺阪 健登

ソロ & デュオリサイタル

あの至高の感動から5年——。
世界の小曾根真が、若き才能とともに再び宮崎へ！

2021年、洗練された演奏で聴衆を魅了した「OZONE 60 CLASSIC×JAZZ」から5年。日本が世界に誇るピアニスト・小曾根真が、再びアイザックスターンホールの舞台に帰ってきます。
今回は、「若き天才」として注目を集めるピアニスト・壺阪健登との共演が実現。ソロ、そしてデュオ——それぞれの個性が響き合う瞬間に、一体どのような化学反応が生まれるのか。世代を超えた二人の鍵盤が紡ぐ奇跡の音楽を、ぜひ会場でご体感ください。

◆小曾根 真 (ピアノ)

ジャズ、クラシックの垣根を超えた独自のアプローチで世界的に活躍するピアニスト、作曲家。パークリー音楽大学卒業後、ゲイリー・パートンとの共演からジャズ界での国際的なキャリアをスタート。チック・コリアやブランフォード・マルサリス、マイケル・ブレッカーなどの名だたるアーティストと共に活動し、ジャズシーンにおける確固たる地位を築く。その後、クラシックの分野でも、ニューヨークフィル、ベルリン放響など、世界の名門オーケストラと共演。2022年からスタートした「From Ozone till Dawn」では、新世代アーティストの発掘・支援を行い、現在、そこで育成したミュージシャンと共に組むトリオ「TRINFINITY」と国内外で活動。また、20年目となるビッグバンド「No Name Horses」での全国ツアー、メルボルン、モントルーなどの世界的なジャズフェスや、ラヴィニア音楽祭、ショパン祭などクラシックの祭典への参加が続く。楽曲の原型の美しさへのリスペクトと、自身の鮮烈なパッションを両立させる新しい表現者として、今後も世界的な躍進を続ける。

Kento Tsubosaka



© 廣田達也

Guest

◆壺阪 健登 (ピアノ)

1994年横浜市出身。パークリー音楽院を首席で卒業。2024年にソロ・ピアノとしてのデビュー・アルバム「When I Sing」、26年2月にはトリオ「Lines」をユニバーサル・ミュージックよりリリース。2024年より主要オーケストラと「ラブソディ・イン・ブルー」を演奏、2025年にはナントと東京で開催されたラ・フォル・ジュルネにも参加し、ポップスユニット「soraya」ではFUJI ROCK FESTIVALに出演。現在、小曾根真とのデュオ、松井秀太郎カルテットとの全国ツアーなど、ジャンルを超えた多彩な才能で活躍の場を広げている。

小曾根真さんからコメントをいただきました！

壺阪健登という人の音楽を初めて聴いた時、まるでオーケストラを聴いているように聞こえた。それはきっと彼の心の中で鳴っていた音楽なのだろうと確信してソロ・ピアノでレコーディングすることを勧めた。それがあまりにも突然のオファーだったこと、ソロピアノに初挑戦という不安もあったと本人から後で聞いたが、When I Singという彼の1stアルバムを聴いて頂ければ僕が間違っていたかと理解していただけたと思う。そして彼と一緒に演奏する時、彼の持つポキャブラリーの広さに常に驚かされ、そのクリエイティビティーに刺激され、今までに弾いたことのないような旋律やハーモニーを奏でる自分に気付く。それこそがジャズであって、それは喜びでしかない。

公演情報

小曾根真 × 壺阪健登

ソロ & デュオリサイタル

日 時 2026年11月1日(日)13:30開場/14:00開演
会 場 アイザックスターンホール
出演者 小曾根真(ピアノ)×壺阪健登(ピアノ)
プログラム
ガーシュイン：ラブソディ・イン・ブルー(2台ピアノ版) ほか
※詳しくは当劇場のHPをご覧ください。

Makoto Ozone

©YOSUKE SUZUKI

宮崎県出身・在住の皆さんが行う
舞台芸術の公演活動を応援する
「みやざきの舞台芸術」シリーズ。
今年度は右記の4公演を開催します。

今回は、シリーズⅠ.「宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団第30回記念定期演奏会」の情報をお届けします！

'26 みやざきの舞台芸術シリーズⅠ

宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団 第30回記念定期演奏会

宮崎市の市民オーケストラとして、定期演奏会やファミリーコンサート、宮崎市内の小・中学校を対象としたスクールコンサートなど、様々な音楽活動を行っている「宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団」。第30回記念となる今年の定期演奏会では、宮崎出身の若手奏者をソリストに迎えて、協奏曲を演奏します。



ソリストを務める楠元蓮生さんと久保成美さんにお話を伺いました！



楠元 蓮生
(ヴァイオリン)



久保 成美
(フルート)

♪楽器を始めたのはいつ頃ですか？

楠元 ヴァイオリンを始めたのは4歳のときです。スーラシアンブラスの演奏会を聴いたことがきっかけで、ヴァイオリンを弾いてみたいと母にお願いし、体験レッスンに連れて行ってもらいました。

久保 フルートを始めたのは小学3年生、9歳の時です。小学1年生の頃から学校の吹奏楽部に入っていて、入部当初からフルートを吹きたいと思っていましたが、まだ腕の長さが足りなかったり、フルートパートの人数が多かったりといった理由で、最初はトランペットを吹いていました。それからずっと先生に「フルートを吹きたい」と言い続けて、3年生になったタイミングでフルートを吹かせてもらえるようになりました。

♪音楽コンクールへの出場や音楽分野への進学を志すようになったきっかけはなんですか？

楠元 5歳の時、当時師事していた先生の勧めで、初めて「宮崎県ピアノ・バイオリンコンクール」に出場しました。自分の演奏に納得がいかず、とても悔しかったことを覚えています。その後、小学2年生の時に、宮日音楽コンクールでグランプリをいただきその副賞でミュージック・アカデミーinみやざきの宮崎アカデミッククラスを受講し、国内外の第一線で活躍されている先生方にお習いして、音楽の進路というものがある事を知り、自分も目指してみたいと思うようになりました。

久保 小学5年生の時に、フルートでアンサ

Ⅰ. 2026/11/29(日) 宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団第30回記念定期演奏会
Ⅱ. 2026/12/20(日) 歌と朗読で楽しむオペラ「魔笛」
Ⅲ. 2027/1/11(月・祝) 紅白対抗クラシック合戦！
Ⅳ. 2027/2/28(日) ぴあの！ピアノ！Piano！vol.5 ～夢の饗宴！横山幸雄氏を迎えて～

今回は、シリーズⅠ.「宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団第30回記念定期演奏会」の情報をお届けします！

ンブルコンテストに出場しました。演奏を聞きに来てくださった外部の先生が、顧問の先生を通じて「ソロコンクールに出てみないか」と誘ってくださいました。先輩が出場している姿を見て憧れていたのも、私もコンクールに出場するようになりました。

♪楠元さんは現在、東京藝術大学の1年生でいらっしゃるんですが、藝大のどんなところに魅力や刺激を感じていますか？

楠元 今まで、1人でやってきたので競いがいのある仲間たちと音楽で切磋琢磨できる機会が沢山ある事がとても魅力的だなと思います。音楽は十人十色で同じ曲でも演奏の仕方や音色も違います。レベルの高い演奏を間近で聴き、「この人はこう弾くんだ」と新たな発見を得られることが大変でもありますが大きな刺激になっています。

♪ソリストとして、オーケストラと共演したことはありますか？

楠元 昨年、佐賀県のアルモニア管弦楽団のクリスマスコンサートに出演させていただき、ブラームスのヴァイオリン協奏曲第3楽章を演奏しました。オーケストラと一緒に演奏する際は、普段ピアノ伴奏で練習している身としては、沢山の音に囲まれて弾ける幸せを初めて感じましたし、ソリストとして音楽をリードし、オーケストラと一緒に音楽をつくっていくことの難しさや責任も学ぶことが

でき、今後の演奏家人生において大変貴重な経験となり、目標となりました。

久保 宮崎ジュニア・オーケストラの一員として、オーケストラの中で演奏したことはありますが、ソリストとしては初めてです。ずっと協奏曲に憧れがあったので、オーケストラの真ん中で吹けるというのがすごくうれしいです。今までピアノと合わせていた曲がオーケストラになって、曲のスケールも一気に広がりますし、いろいろな楽器の音の中で演奏できることが、とても良い経験になると思っています。

♪最後に、演奏会を聴きに来てくださる皆様へ、メッセージをお願いします。

楠元 今回演奏させていただくシベリウスのヴァイオリン協奏曲第1楽章は、静かで幻想的な始まりから、次第に力強く情熱的な音楽へと展開していくところが大きな魅力だと思います。北欧の雄大で厳しい自然を思わせるような世界観や、繊細さと迫力の両方を感じながら楽しんでいただけたら嬉しいです。聴いてくださる皆さまへの感謝の気持ちを込めて、心を込めて演奏いたします。

久保 これからまた本番に向けてたくさん自分でいろんなものを吸収して、より良い演奏にできるように精一杯頑張っていこうと思いますので、ぜひ聴きに来てくださると嬉しいです。

♪公演情報

'26 みやざきの舞台芸術シリーズⅠ

宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団 第30回記念定期演奏会

日 時:2026年11月29日(日) 13:15開場/14:00開演

会 場:アイザックスターンホール

出演者:大谷麻由美(指揮)、楠元蓮生(ヴァイオリン)、久保成美(フルート)、尾崎紫音(ハープ)、吉田仁美(オルガン)、宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)

プログラム

■第1部

ショスタコーヴィチ:祝典序曲 イ長調 作品96
ヘンデル:ハープ協奏曲 変ロ長調
モーツァルト:フルート協奏曲第1番 ト長調
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 二短調

■第2部

サン＝サーンス:交響曲第3番 ハ短調 作品78
「オルガン付き」

8/16日 11:00開演 演劇ホール	0歳から楽しむ！おとのあそびば 【出演】香月 保乃(監修/ユーフォニウム/うた)、村上 由宇月(三味線)、坂元 陽太(ベース)、柳田 裕輔(ギター)、上杉 一馬(ナビゲーター) 全席自由 3歳以下:無料 4歳以上:500円 なかよしチケット:700円 ※4歳以上2人1組(前売りのみ)	0歳から入場OK! チケット発売中
8/19日 11:00開演 イベントホール	はじめてのクラシック♪ #20～フルーツ&クラリネット～ 【出演】壽山 智美(フルート)、小坂 厚子(クラリネット)、高場 涼子(ピアノ) 親子20組(子ども含む1組4名まで) 未就学児:無料 小学生以上:500円	0歳から入場OK! 申込受付中 8月1日(土) 申込締切
8/22日 11:00開演 アイザックスターンホール	パイプオルガン ファミリー☆コンサート ～合言葉は”パイプオルガン”～ 【出演】勝山 雅世(オルガン)、伊豆 謡子(司会・うた)、衛藤 和洋(パーカッション) 全席自由 未就学児:無料 小学生以上:500円	0歳から入場OK! チケット発売中
9/19日 11:00開演 アイザックスターンホール	パイプオルガン プロムナード・コンサートvol.178 「ふらっと⇄オルガン」 【出演】福富 由加里(オルガン)、伊豆 謡子(司会) 全席自由 500円 ※未就学児入場不可	チケット発売中
10/18日 14:00開演 演劇ホール	こどもおとな劇場 #11 to R mansion『走れ☆星の王子メロス』 【出演】to R mansion、江戸川 じゅん兵、植本 純米、日高 啓介、イーガル(ピアノ)、こみてつ(チェロ&ギター) 全席指定・前売価格 一般:3,000円(2,700円) U25割:1,000円 おとなこども割:3,500円 ※4歳から中学生+一般 3歳以下:膝上鑑賞無料	0歳から入場OK! 【会員発売】 8月2日(日) 10時～ 【一般発売】 8月9日(日) 10時～
10/25日 14:00開演 アイザックスターンホール	石田組 コンサートツアー 2026 宮崎 【出演】石田 泰尚(ソロ・ヴァイオリン)、林 周雅/田村 昭博(1stヴァイオリン)、村井 俊朗/杉山 和駿/高宮城 凌(2ndヴァイオリン)、中村 洋乃理/木下 雄介/萩谷 金太郎(ヴィオラ)、向井 航/大宮 理人/宇野 健太(チェロ)、米長 幸一(コントラバス) 全席指定 S席:【完売】 A席:6,200円 B席:5,200円 車椅子席:(S席) 7,200円 (A席) 6,200円 ※未就学児入場不可	チケット発売中 残りわずか
11/1日 14:00開演 アイザックスターンホール	小曾根真 × 壺阪健登 ソロ&デュオリサイタル 【出演】小曾根 真(ピアノ)、壺阪 健登(ピアノ) 全席指定・前売価格 S席:5,000円(4,500円) A席:4,000円(3,600円) U25割:各席種半額 ※未就学児入場不可	【会員発売】 8月2日(日) 10時～ 【一般発売】 8月9日(日) 10時～
Attention(ご注意) ◎記載情報は変更になる場合があります。◎()内はくれっしえんど倶楽部会員価格です。◎U25割は鑑賞時25歳以下が対象。その他の割引サービスの詳細は、劇場HPをご覧ください。 ◎当日券が出る場合は、一般チケットのみ500円増になります。※一部公演除く◎託児サービス(有料・事前申込要)をご利用いただけます。※一部公演除く		



第31回 宮崎国際音楽祭

この感動に、感謝を添えて。

4月26日から5月17日までの22日間、全14公演を駆け抜け、無事に閉幕いたしました。今回は新たな試みとして、「バレエ×オーケストラ」の垣根を越えたコラボレーションや、宮崎神宮での幻想的な「かがり火コンサート」を開催。さらに、「公開リハーサル」や、高校生による「学生サポーター」の活躍など、舞台の表裏でたくさんの方の新たな出会いや感動が生まれました。ご来場いただきました皆様、そして音楽祭を支えてくださったすべての皆様に、心より御礼申し上げます。この感動を素晴らしい未来へと繋ぐため、またより一層愛される音楽祭を目指してまいります。



撮影: K.Miura